

事項	わい化栽培における高品質な葉とらず「ふじ」生産のための光条件と樹勢			
ねらい	高品質なわい化葉とらず「ふじ」（赤色度80以上、糖度14.5以上）を生産するための適正な樹の光条件及び樹勢が明らかになったので参考に供する。			
指導参考内容	<p>相対日射量30%以上で、樹勢3.5以下が適している（下の写真参照）。</p>  <p>(注) 1 相対日射量 遮る物がない状態の日射量を100とした場合の比数 2 樹勢3.5 側枝先端の新しょう長が約30cmの状態</p>  <p>高品質果（赤色度83.5、糖度15.1）</p>  <p>品質不良果（赤色度18.2、糖度12.8）</p>			
期待される効果	高品質なわい化葉とらず「ふじ」の栽培が可能となる。			
利用上の注意事項	<p>1 糖度は反射型光センサーによる計測のため、屈折糖度計(Brix%)より1%程度高めとなる。</p> <p>2 樹齢17年生以上で栽植距離4×2mでは、高品質が望めない場合がある。</p>			
担当	<table border="1" style="width: 100%;"> <tr> <td style="width: 70%;">青森県農林総合研究センターりんご試験場 栽培部</td> <td>対象地域</td> <td>県下全域</td> </tr> </table>	青森県農林総合研究センターりんご試験場 栽培部	対象地域	県下全域
青森県農林総合研究センターりんご試験場 栽培部	対象地域	県下全域		
発表文献等	<p>平成12～14年度 りんご試験場試験研究成績概要集</p> <p>平成15～16年度 青森県農林総合研究センターりんご試験場試験研究成績概要集</p>			

【根拠となった主要な試験結果】

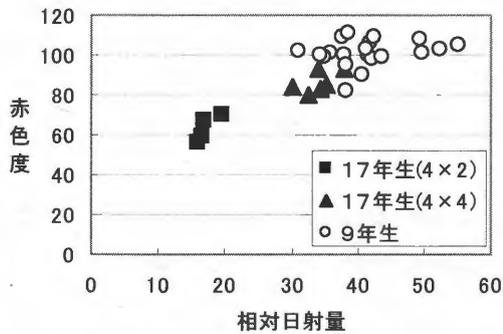


図1 相対日射量と赤色度 (%)

(平成16年 青森農林総研りんご試)

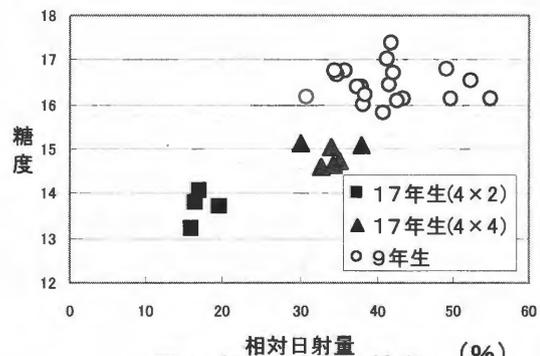


図2 相対日射量と糖度 (%)

(平成16年 青森農林総研りんご試)

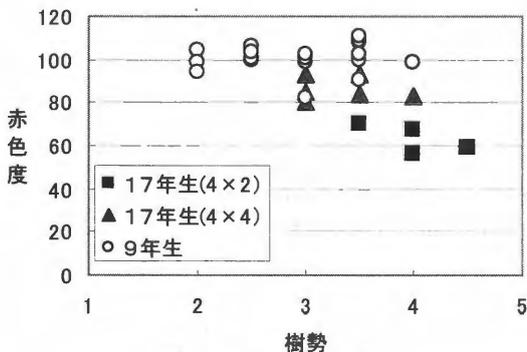


図3 樹勢と赤色度

(平成16年 青森農林総研りんご試)

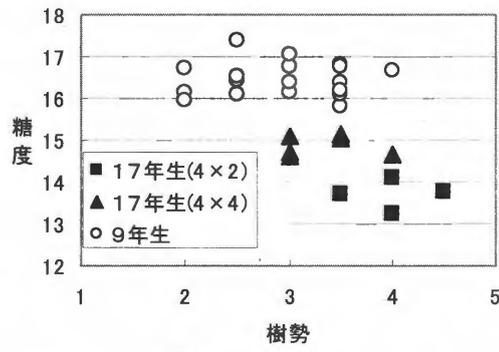


図4 樹勢と糖度

(平成16年 青森農林総研りんご試)

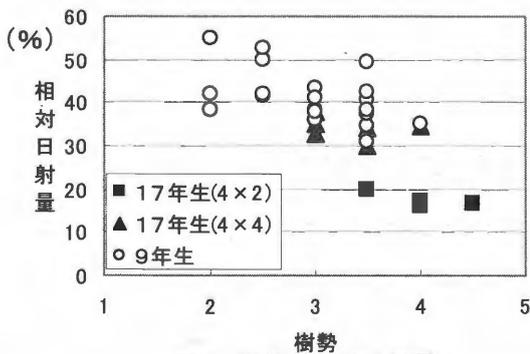


図5 樹勢と相対日射量

(平成16年 青森農林総研りんご試)

- (注) 1 相対日射量：全天の日射量を100とした場合の比  
数  
2 試験条件：供試樹 9年生のM.9台「ふじ」20樹、  
栽植距離 6 × 4 m  
17年生のM.26台「ふじ」10樹、栽  
植距離 4 × 2 m、4 × 4 m  
3 樹勢の指標：達観により非常に弱樹勢の樹を  
1、非常に強樹勢の樹を5とした5段階評価  
4 受光量測定：オプトリーフ [大成化工社製 R  
-2D]使用  
5 収穫果品質測定：赤色度、糖度の測定は  
「三井金属社製 反射型光  
センサー選果機」使用